



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 神戸発動機株式会社

コード番号 6016 URL <http://www.kobe-diesel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤澤 利喜太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長代理兼管理部長 (氏名) 森山 敬之

TEL 078-949-0800

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,516	△3.5	△376	—	△373	—	△371	—
25年3月期第2四半期	4,682	△34.1	△154	—	△172	—	△235	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△13.28	—
25年3月期第2四半期	△8.41	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,635	—	7,609	—	—	48.7
25年3月期	15,606	—	7,976	—	—	51.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,609百万円 25年3月期 7,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期末の配当予想については、現時点で未定です。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,327	△20.5	△922	—	△936	—	△940	—	△33.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	28,000,000 株	25年3月期	28,000,000 株
26年3月期2Q	37,232 株	25年3月期	37,097 株
26年3月期2Q	27,962,846 株	25年3月期2Q	27,964,638 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. その他	9
売上及び受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や日銀による金融緩和策により円安・株高が進行し、輸出関連企業を中心に景気回復への明るい兆しが見えはじめました。しかしながら国内では円安に伴う原材料やエネルギー価格の上昇、消費税の増税決定、海外では新興国の経済成長の鈍化、不安定な中東情勢など依然として景気下振れ懸念があり、先行きが不透明な状況が続くものと思われまます。

一方、わが国造船・海運業界も、新造船受注量や海上輸送量において漸く回復傾向が出ておりますが、本格的な市況回復には至っておらず、今後も厳しい業界環境が続くものと予想されます。そのため各社においては更なるコスト削減や収益性改善など、引き続き最大限の経営努力に注力しております。

この様な状況下にあつて、当第2四半期累計期間の売上高は、主力製品である船用内燃機関が27億1百万円と前年同四半期と比べ4億9千万円(15.4%)の減収、修理・部品等は18億1千4百万円と前年同四半期と比べ3億2千4百万円(21.8%)増収、全体としては45億1千6百万円と前年同四半期と比べ1億6千5百万円(3.5%)の減収となりました。

損益面では、採算の厳しい主機関の販売が利益を圧迫し、製造原価・販管費の削減に最大限注力しましたが大幅なコスト削減が難しく、営業損失は3億7千6百万円(前年同四半期は1億5千4百万円の損失)、経常損失は3億7千3百万円(前年同四半期は1億7千2百万円の損失)、当四半期純損失は3億7千1百万円(前年同四半期は2億3千5百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ0.2%増加し、114億9千2百万円となりました。これは、主として現金及び預金が7億6千4百万円、製品及び仕掛品が2億5千6百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が8億5千2百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べ0.2%増加し、41億4千2百万円となりました。これは、主としてリース資産の増加によります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ0.2%増加し、156億3千5百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ2.0%減少し、54億6千5百万円となりました。これは、主として前受金が1億9千3百万円、各種引当金が1億6千7百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が4億4千5百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べ24.9%増加し、25億6千万円となりました。これは、主として長期借入金が4億6千2百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ5.2%増加し、80億2千5百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ4.6%減少し、76億9百万円となりました。これは、主として四半期純損失等により利益剰余金が3億7千1百万円減少したことなどによります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ7億6千4百万円増加、56億8千5百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による結果得られた資金は、5億2千6百万円(前年同四半期は4千9百万円の支出)となりました。前年同四半期に対する主な要因は、売上債権、たな卸資産、仕入債務の増減によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による結果使用した資金は、前年同四半期に比べ2億4千7百万円増加、2億6千9百万円となりました。前年同四半期に対する主な要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による結果得られた資金は、前年同四半期に比べ3千5百万円増加、5億8百万円となりました。前年同四半期に対する主な要因は、配当金の支払額の減少によるものです。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は、前年同四半期と比べ減収減益となりましたが、第3四半期以降の事業環境は当初予想どおり依然として厳しく、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想の修正は行っておりません。また配当予想についても現時点では未定としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,920,847	5,685,635
受取手形及び売掛金	3,717,726	2,865,586
製品	397,544	407,083
仕掛品	1,721,868	1,968,802
原材料及び貯蔵品	532,763	554,053
未収還付法人税等	120,220	-
その他	97,743	43,884
貸倒引当金	35,600	32,600
流動資産合計	11,473,113	11,492,445
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,170,576	2,121,070
その他(純額)	1,748,530	1,776,238
有形固定資産合計	3,919,106	3,897,309
無形固定資産		
	66,810	89,223
投資その他の資産		
投資その他の資産	148,404	156,134
貸倒引当金	800	-
投資その他の資産合計	147,604	156,134
固定資産合計	4,133,521	4,142,666
資産合計	15,606,634	15,635,112
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,524,978	3,079,101
1年内返済予定の長期借入金	931,800	1,003,400
未払法人税等	-	10,306
前受金	40,200	234,000
受注損失引当金	450,000	570,000
その他の引当金	121,304	168,556
その他	510,897	399,745
流動負債合計	5,579,181	5,465,110
固定負債		
長期借入金	1,691,000	2,153,800
退職給付引当金	208,125	231,621
その他の引当金	47,999	43,666
その他	103,873	131,635
固定負債合計	2,051,001	2,560,723
負債合計	7,630,182	8,025,834

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,215,000	2,215,000
資本剰余金	1,709,750	1,709,750
利益剰余金	4,017,856	3,646,381
自己株式	6,705	6,717
株主資本合計	7,935,901	7,564,413
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,550	44,863
評価・換算差額等合計	40,550	44,863
純資産合計	7,976,451	7,609,277
負債純資産合計	15,606,634	15,635,112

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,682,264	4,516,270
売上原価	4,345,605	4,446,789
売上総利益	336,659	69,481
販売費及び一般管理費	491,550	446,213
営業損失()	154,891	376,731
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,790	2,253
受取家賃	3,934	5,038
技術指導料	7,209	-
還付加算金	-	5,802
雑収入	4,623	5,181
営業外収益合計	17,558	18,275
営業外費用		
支払利息	8,085	8,155
支払手数料	25,479	3,509
雑損失	1,603	3,158
営業外費用合計	35,167	14,823
経常損失()	172,501	373,279
特別利益		
固定資産売却益	344	3,850
特別利益合計	344	3,850
特別損失		
固定資産売却損	508	-
投資有価証券評価損	5,940	-
特別損失合計	6,448	-
税引前四半期純損失()	178,606	369,429
法人税、住民税及び事業税	2,356	2,356
法人税等調整額	54,250	311
法人税等合計	56,607	2,045
四半期純損失()	235,213	371,474

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失()	178,606	369,429
減価償却費	190,903	243,113
引当金の増減額(は減少)	27,866	182,615
受取利息及び受取配当金	1,790	2,253
支払利息	8,085	8,155
投資有価証券評価損益(は益)	5,940	-
固定資産売却損益(は益)	163	3,850
売上債権の増減額(は増加)	1,413,273	1,045,939
たな卸資産の増減額(は増加)	665,654	277,762
仕入債務の増減額(は減少)	490,603	375,060
未払消費税等の増減額(は減少)	138,072	58,830
その他の資産の増減額(は増加)	4,647	4,210
その他の流動負債の増減額(は減少)	84,484	97,962
その他の固定負債の増減額(は減少)	391	399
小計	92,059	408,523
利息及び配当金の受取額	1,790	2,253
利息の支払額	8,015	8,100
法人税等の支払額	135,701	-
法人税等の還付額	-	123,535
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,867	526,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	22,296	263,949
有形固定資産の売却による収入	544	4,008
無形固定資産の取得による支出	-	5,502
投資有価証券の取得による支出	372	377
その他の支出	603	4,000
その他の収入	759	190
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,969	269,630
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	450,300	465,600
リース債務の返済による支出	20,246	25,758
自己株式の取得による支出	22	12
配当金の支払額	56,234	422
財務活動によるキャッシュ・フロー	473,196	508,206
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	401,359	764,788
現金及び現金同等物の期首残高	5,534,541	4,920,847
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,935,901	5,685,635

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. その他

売上及び受注の状況

売上状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

事業区分	前四半期累計期間		当四半期累計期間		(参考)	
	自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日		自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日		(平成25年3月期)	
	金 額	比率(%)	金 額	比率(%)	金 額	比率(%)
舶用内燃機関	3,192,019	68.2	2,701,346	59.8	7,408,538	70.7
修理・部品	1,490,245	31.8	1,814,924	40.2	3,064,575	29.3
合計	4,682,264	100.0	4,516,270	100.0	10,473,113	100.0

受注状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

事業区分	前四半期累計期間		当四半期累計期間		(参考)		
	自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日		自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日		(平成25年3月期)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
受注高		%		%		%	
	舶用内燃機関	2,857,001	64.1	3,746,249	68.7	6,306,369	65.7
	修理・部品	1,598,845	35.9	1,704,424	31.3	3,285,675	34.3
合計	4,455,846	100.0	5,450,673	100.0	9,592,044	100.0	
受注残高		%		%		%	
	舶用内燃機関	9,081,366	96.4	9,359,118	96.5	8,314,215	94.9
	修理・部品	336,300	3.6	338,300	3.5	448,800	5.1
合計	9,417,666	100.0	9,697,418	100.0	8,763,015	100.0	